

# 天文学会特別セッション 「安全保障と天文学」 開催にあたって

日本天文学会会長 柴田一成

世話人 : 柴田一成(京都大学)、須藤靖(東京大学)、梶田隆章(東京大学)、  
山崎典子(ISAS/JAXA)、野津湧太(京都大学)、林左絵子(国立天文台)、  
土居守(東京大学)、伊王野大介(国立天文台)、山下卓也(国立天文台)

主催 : 公益社団法人 日本天文学会

共催 : 日本学術会議

2017年 天文月報11月号より

日本天文学会の皆さんへ

—安全保障と天文学シリーズの開始にあたって—

日本天文学会会長 柴田一成

2017年6月3日の日本天文学会代議員総会で、代議員であり、かつ日本学術会議会員の須藤靖さんより、安全保障と学術についての学術会議の声明とそこに至る議論に関する素晴らしい講演がありました。

防衛装備庁の「安全保障技術研究推進制度(2015～)」  
への対応がきっかけ

## 日本学術会議の「軍事的安全保障研究に関する声明」 (2017年3月24日)

「**大学等の各研究機関**は、施設・情報・知的財産等の管理責任を有し、国内外に開かれた自由な研究・教育環境を維持する責任を負うことから、**軍事的安全保障研究と見なされる可能性のある研究**について、その適切性を目的、方法、応用の妥当性の観点から**技術的・倫理的に審査する制度**を設けるべきである。

**学協会等**において、それぞれの学術分野の性格に応じて、**ガイドライン等**を設定することも求められる。」

2017年 天文月報11月号より

日本天文学会の皆さんへ

—安全保障と天文学シリーズの開始にあたって—

日本天文学会会長 柴田一成

2017年6月3日の日本天文学会代議員総会で、代議員であり、かつ日本学術会議会員の須藤靖さんより、安全保障と学術についての学術会議の声明とそこに至る議論に関する素晴らしい講演がありました。

日本天文学会会員、特に若手会員のみなさんに、ぜひこの問題について真剣に考えてほしい、というのが須藤さんの熱いメッセージでした。

それを受けて、理事会で議論した結果、まずは須藤さんに代議員総会での講演の内容を天文月報に寄稿していただき、それをスタートとして、何人かの方々にこの問題に関する記事を書いていただき、**天文月報の連載記事**としよう、ということになりました。

# 天文月報 シリーズ「安全保障と天文学」

2017年11月号～2018年3月号

日本天文学会の皆さんへ

—安全保障と天文学シリーズの開始にあたって—

柴田一成 Vol. 110, No. 11, 727

安全保障に関する日本学術会議声明

—若手天文学研究者に向けて—

須藤靖 Vol. 110, No. 11, 728

軍事と科学—ナチスドイツとJASON

池内了 Vol. 110, No. 12, 800

科学者・軍事研究・ヒューマニティ

小沼通二 Vol. 111, No. 01, 59

軍事研究に対する企業倫理と人の心のあり方

～企業人の視点から～

安井猛 Vol. 111, No. 02, 139

軍事的研究と基礎科学的研究の区分け

釜谷秀幸 Vol. 111, No. 03, 195

戦時下日本で、科学者はどのように

軍事研究に関わったか

河村豊 Vol. 111, No. 03, 202

日本天文学会理事会として、本問題にどのように関わるか(関われるか)ということについても、理事会執行部(会長、副会長、庶務理事)で議論しました。

その結果、本問題について日本天文学会としては以下のような方針で取り組んでいきたいと思っています。

1) 安全保障と学術に関する問題について、学会員からの意見を募集する。

意見送付先メールアドレスは、[iken@asj.or.jp](mailto:iken@asj.or.jp)。集まった意見をどのように集約し発信していくかについては、今後、次のステップとして議論していく。

2) 学術会議の声明に答えるべく、日本天文学会としては、まずは[ガイドラインの設定の是非](#)から議論を開始したい

3) 本年(2017年)秋季年会の全体集会で、日本天文学会としての今後の取り組みの方針やプランについて簡単に報告する。

4) 来年(2018年)春季年会で、全体集会の時間を増やすか、あるいは特別セッションを設けるなどして、本問題に関する議論を行う。

# 天文学会特別セッション「安全保障と天文学」プログラム

3月14日 午後3時15分ー5時15分

## 1. セッション趣旨説明

柴田 一成（日本天文学会会長） 5分

## 2. 学術研究と安全保障を巡る議論の背景

須藤 靖（日本学術会議連携会員（前会員）） 15分+5分

## 3. コミュニティーの意見

海部 宣男（日本学術会議連携会員、元第3部（理学・工学）  
部長） 15分+5分

中野 不二男（京大宇宙総合学研究ユニット特任教授）  
15分+5分

天文・天体物理若手の会会員 発表者 善光哲哉（京大院生）  
（若手代表者 野津湧太、谷本敦、一色翔平） 15分+5分

## 4. 総合討論 30分

## 5. 挨拶

山崎 典子（日本学術会議会員） 5分